

法学部

法律学科

法学部での学び

法学部では、私たちの社会と深く結びついている“法”について学修します。広範かつ複雑な法を基礎から応用まで体系的に学び、身につけた知識と思考力を用いてさまざまな分野で活躍できる力を育てます。“法的知識と法的思考を、人間の尊厳のために—Think legally, for human dignity”というモットーを掲げ、国や地方行政、民間企業など幅広いフィールドで社会に貢献できる人材を養成することをめざしています。

コース制による専門教育

3年次では政策・行政コース、企業法務コース、法律専門職コースの3つの中から将来の進路や学問分野の関心に応じて専門教育科目を選択し、学びを深めます。

法学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム（聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など）について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）
2. 法学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、法・政治に関する社会事象を学ぼうとする関心と意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）
3. 高等学校における学習によって、法学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらに応用する力を有している。（知識・技能）

4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。（思考力・判断力・表現力）

以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。

5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）
6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）

「教学上の方針」の詳細は
こちらからご確認ください



法律学科

社会に貢献する知識と思考力

法についての知識と思考を身につけるとともに、人間の尊厳や奉仕の精神を深く理解することで、法的専門性を活かして社会に貢献し、社会から信頼されるリーダーシップを育みます。



法律学科をもっと知る



将来を見据え専門知識を得るコースを選択

政策・行政コース

行政機関における法的・政治的問題や、市民・民間との関係を中心に法学・政治学の幅広い知識を習得し、国家公務員、地方公務員など公共の利益の実現のために行動できる力を養成します。

企業法務コース

リーガル・マインド(法的なものの考え方)を身につけ、法的リスク管理・法令遵守などの観点から企業活動や市民生活に貢献できる分析力や判断力を養います。

法律専門職コース

六法を中心とした法律の基礎を学び、法曹、司法書士、税理士、専門職公務員など、法律の専門家として活躍するために必要な法学の専門知識や考え方を身につけます。

最新の学科担当教員はこちら



Topics

学科の特色1

主体的に取り組む模擬裁判で法の知識と考え方を身につける

法律学科には、「模擬裁判」を行うゼミがあります。このゼミでは、4月から先生方のアドバイスを受けながら、主体的に裁判手続きについて調査を行います。裁判所にも足を運んで実際の裁判を傍聴し、議論を重ねた上で、秋に模擬裁判を実施。模擬裁判の準備を通して、裁判制度について理解を深めるとともに、法的な知識や考え方を身につけます。ここで学んだことを用いて、ゼミ論文の執筆に進んでいきます。



Topics

学科の特色2

自習室や議論の場として学生が集まる キャリアアップ支援室

法学部のキャリアアップ支援室は、学生が自習したり、友人と議論するための部屋として活用されています。法科大学院進学や法律系資格の取得、公務員試験の合格を支援するために、最新の法律書や問題集が取り揃えられています。これらの書籍は自由に手に取り、勉強に励むことができます。時には先生が学習をサポートしてくれることも。支援室の運営は学生スタッフが担当しているので、居心地が良く気軽に利用しやすい空間となっています。



法律の根底に流れる思想を深掘り！ 国と国を橋渡しできる人材に

3年 岡村 琉惟 さん
(宮城県/東北学院高等学校出身)

はじめは「少し法律に興味がある」くらいの気持ちで入った法学部法律学科でしたが、入学後は特に国際法に興味を深まり、のめりこみました。法律は国の根幹であり、その根底には文化や宗教観や思想が流れていることなど、法律の奥深さを教えてくれた先生方に感謝しています。将来は、国連で国際条約に関わる仕事をするのが夢。各地で起きている国同士の不和や紛争は、お互いの不理解からきていると思う。互いの思想を知り、理解を深めれば紛争も減るはずですので、自分は法律の側面から国同士の橋渡しをしたいです。

中学校から東北学院ですが、大学は県外からも学生が集まり視野が広がりました。友達が増え刺激を受けて、学問のおもしろさを実感しています。サークル活動では養護施設や介護施設でボランティアに取り組み、机の上だけでは学べない経験もできました。



卒業生からのメッセージ

